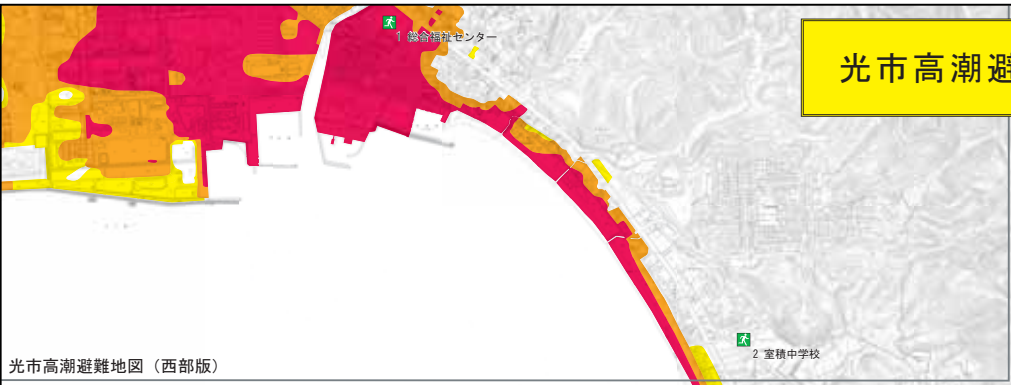


光市高潮避難地図（東部版）



光市高潮避難地図（西部版）

- ◎ “私”の家に印をつけましょう。
 - ◎ “私の避難場所”に印をつけましょう。
 - ◎ “避難経路”を記入してみてください。
- 浸水深の深いところや低地で浸水しやすいところは避けて通るようにしましょう。

地図の見方

- 事前避難が特に必要な地区（堤防の高さが低いところから浸水するおそれがあります）
- 事前避難が必要な地区
- 状況に応じて避難が必要な地区
- 避難場所（市施設）

地図について

この地図は、台風による高潮で光市において、浸水被害を受けそうな地区や避難場所を示した地図です。

台風の大きさは、想定される最大規模台風である枕崎台風が、光市に最も危険なコースで来襲した場合を想定しています。高潮による被災のおそれがある時には、市から避難勧告や避難指示が出されますので、速やかに避難してください。

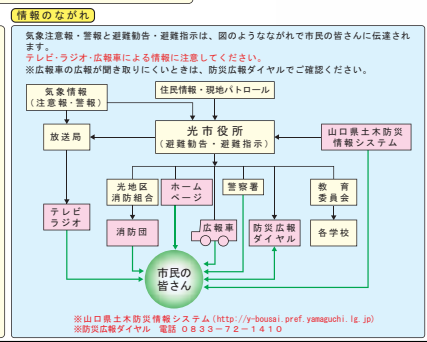
避難勧告や指示が無くても、高潮による危険が予測される場合にはあわせて、速やかに自主避難しましょう。

過去の被災記録

光市は開港面に面しているため、高潮の被害をしばしば受けています。光市における最大の被災記録としては、以下のものがあります。

○平成3年高潮被災
大型で非常に強い勢力を維持した台風19号は、光市に**戦後最大級**の被害をもたらしました。最大瞬間風速の42m/強い風と、高潮がなり大きな高潮となりました。光井川河口沿岸部では防波堤が決壊し、大量の海水が流れ込みました。浸水の勢いはかなり早く「寝ている布団ごと畳が浮いてびっくりした」というお年寄りもいました。光市では床上浸水142戸、床下浸水40戸の被害が発生し、電害による10時間以上の停電、断水が起きました。（瀬戸内タイムス 1991年10月1日版より）

○平成11年高潮被災
中型で強い勢力を維持した台風18号は、大潮高潮時に山口県宇部市付近に上陸したため周防灘沿岸における**記録的**の高潮となりました。沿岸部では、高潮・高浪による浸水、家屋被害が発生し、高浪の影射による河川氾濫も各所で発生、市内各地に甚大な被害が発生しました。光市では、高潮が防波堤を乗り越え床上浸水20戸、床下浸水206戸という被害が発生しました。（瀬戸内タイムス 1999年9月27日版より）



台風の種類やコースにより、高潮の可能性が少ない場合は、自主避難場所として、各地区の公民館や総合福祉センターを優先的に開設しますが、本マップのような高潮被害が想定される場合は、記載の避難所を開設します。なお、緊急時を除いては、浸水の恐れのない避難所への避難をお願いします。

市の避難所（光市施設） (市外局番 0833)

指定避難所	場所	電話番号
1 総合福祉センター	光井二丁目	74-3000
2 室積中学校体育館	室積新橋二丁目	78-0133
3 東部憩いの家	室積新橋一丁目	78-0815
4 サンアビリティーズ光	室積沖田	79-2025
5 室積公民館	室積一丁目	78-0267
6 室積小学校体育館	室積六丁目	78-0010
7 伊保木公民館	大宇室積村	79-0934

※連絡先 光市役所総務課 0833-72-1400

